

第 1 回再検討部会の意見と質疑回答

## 第1回再検討部会の意見と質疑回答

|                                  | 意見・質疑   | 回答・対応  |
|----------------------------------|---|--|
| <b>南委員</b><br>(長崎市営松山平和運動公園を守る会) | <ul style="list-style-type: none"> <li>平和公園陸上競技場利用懇話会の報告書を配布してほしい。</li> </ul>   | (対応)<br>・再検討部会の委員宛て配布(済み)                                    |
|                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係団体からどのような内容の要望や意見が出されたのか、具体的な内容を共有してほしい。</li> </ul>  | (回答)<br>・P7で説明   |
|                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>松山陸上競技場の現地存続を強く要望する。</li> <li>理由としては、市民総合プールを陸上競技場へ移し、400mトラックをなくせば、外周路と芝生広場を縮小して残すとしても、①部活動の練習拠点を失った中高生の行き場がなくなる、②その中高生の多くは縮小された外周路を走らざるを得ず、ウォーキングや憩いの利用者との衝突事故が発生する、③開放的な空間でなくなる、④屋外プールがなくなってしまう。また、多くの爆死者の遺骨が眠っているとみられ、それを掘り返すことは死者への冒瀆になりかねない。</li> <li>市民総合プールの移転先は、中部下水処理場跡地以外に県の交通公園も検討すべきである。</li> </ul> | (対応)<br>・再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。                      |
| <b>田中委員</b><br>(長崎游泳協会)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の利用実態(数値等)やサービス、ニーズへの対応状況などを明確にしなければ再配置の議論はできない。市民総合プールは、子どもや身体障害者、リハビリ、高齢者等の交通弱者の利用が多い。</li> </ul>  | (対応)<br>・施設の利用実態等について、P8～9で説明                                |
|                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>南委員の意見にあった「屋外プールがなくなる」ということについて、市に事実を確認したい。</li> </ul>   | (回答)<br>・再配置に伴う新プールの規模・機能については、決まっていない。再検討部会での結果を踏まえ、別途検討する。 |
|                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>南委員の意見にある松山陸上競技場の利用者35万という数字の根拠を教えてください。35万人のうち、少年の陸上クラブ、中高年の陸上部が占める割合又は人数を教えてください。</li> <li>市民総合プールの移転先として、県の交通公園や中部下水処理場跡地は、アクセス性を踏まえると、適切でない。</li> </ul>  | (対応)<br>・南委員から回答   |

## 第1回再検討部会の意見と質疑回答

|  | 意見・質疑   | 回答・対応   |
|--|---|---|
| <b>山川委員</b><br><small>(長崎市陸上競技協会)</small>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場を現状(400mトラック)のまま、存続・整備を強く要望する。</li> <li>理由としては、①ほとんどの学校グラウンドでは、他の競技と混在するため、安全に練習できる環境がない(専用グラウンドが必要)、②部活動は、放課後の限られた時間に行うため、公共交通機関の便が良い場所がよい、③松山陸上競技場は幅広い年齢層、所属が利用しており、なくなると競技者は練習拠点を失う、④400mトラック、600m外周路と芝生フィールドがあり、多様な練習ができる、⑤昼夜問わず、老若男女が安全安心に活動できる(交流の場となっている)、⑥柿泊は交通の便が悪く、利用できる時間に制約があるため、ほとんど利用できない。</li> </ul> | <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul>  |
| <b>荒木委員</b><br><small>(長崎市水泳連盟)</small>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民総合プールでは、競泳、水泳、アーティスティックスイミング、日本泳法の各種協議会を開催しており、長崎市民に限らず、県内外から多数の選手・関係者が利用している。</li> <li>また、市民総合プールの利用者はすべて有料で利用している。</li> </ul>  | //  |
| <b>智多委員</b><br><small>(長崎市レクリエーション協議会)</small> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民レクリエーション祭の開催や災害時の避難場所として、十分な広場を確保してほしい。</li> <li>被爆地長崎として、後世に禍根を残すことのないよう平和の想いが込められた場所にしてほしい。</li> <li>ウォーキングやジョギングの方に、今と同じ距離を走れるように配慮してほしい。</li> </ul>  | //  |
| <b>渡辺委員</b><br><small>(長崎市スポーツ協会)</small>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>中部下水処理場の構造物撤去費用は積算しているのか。</li> <li>また、中部下水処理場跡地に市民総合プールは収まるのか。</li> <li>長崎スタジアムシティやアリーナの近くに、九州地方が誇るようなプールを整備してはどうかと思う。</li> </ul>  | <p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、中部下水処理場にプールを建設する場合の費用(地下構造物の解体、基礎割増、周辺施設への対策工事などを含む)を算出しているため、明らかになった時点でお示しする。</li> <li>市民総合プールは屋内・屋外合わせて約1.4haあるが、中部下水処理場跡地は敷地面積が約2.7haあるため、配置は可能である。</li> </ul> |
| <b>渡辺委員</b><br><small>(長崎市スポーツ協会)</small>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>県の教育委員会に尋ねたところ、部活動は学校敷地内で行うことが原則とのこと。</li> <li>顧問が引率する場合は、校外活動も認められているが、松山陸上競技場では、顧問の先生を見かけないこともある。</li> <li>松山陸上競技場は、スポーツ施設として認識していない。陸上競技場が柿泊に移った時点で平和公園になったと理解している。</li> </ul>  | <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul>  |

## 第1回再検討部会の意見と質疑回答

|   | 意見・質疑   | 回答・対応   |
|---|---|---|
| <b>渡辺委員</b><br><small>(長崎市スポーツ協会)</small>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>現地にフィールド内でランニングを禁止する旨の看板が設置されているが、禁じているのか黙認しているのか、市の見解をお尋ねしたい。</li> </ul>  | (回答)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>400mトラックの外側の芝生フィールドについては、憩いの空間であり遠足等によく利用されている場所であるため、ジョギング・ウォーキング等の利用を禁止している。</li> </ul>                                      |
| <b>松本委員</b><br><small>(長崎市PTA連合会)</small>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビー・サッカー場にプールを移転し、陸上競技場の芝生部分にラグビー・サッカー場を整備してはどうか。</li> </ul>  | (回答)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビー・サッカー場の地下には、市営駐車場(地下約250台)があり、また、市民総合プールの地下には機械設備などもあるため、そこにプールを配置することは難しいと考えるが、評価検討する。</li> </ul>                         |
| <b>古賀委員</b><br><small>(城山校区連合自治会)</small>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>2階建ての建物にしてプールと陸上競技場を整備してはどうかというアイデアを持っている。</li> </ul>  | (回答)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>2階建ての50mプールについて、全国のプールを調査したが、事例はなかった。</li> <li>50mプール等を整備する際には、長大な柱間となるため、50mの上部には施設等を配置することは難しいと考えるが、評価検討する(P5参照)。</li> </ul> |
| <b>川添委員</b><br><small>(長崎商工会議所)</small>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民総合プールは、利用者層を考慮すると利便性の良い場所が望ましい。</li> <li>水を扱う施設であるため、別の場所にはもっていけないと思う。</li> </ul>                              | (対応)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul>  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>松山陸上競技場は、400mトラック、リハビリ、レクリエーションなどの利用形態を切り分けて検討すべきと考える。</li> </ul>  | //  |
| <b>村木委員</b><br><small>(長崎国際観光コンベンション協会)</small> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市民総合プールの陸上競技場への移設について賛同である。</li> <li>中部下水処理場跡地は、長崎スタジアムシティに隣接しており、プールを整備すると交通混雑が悪化するため、前提条件として難しいと思う。</li> </ul> | //  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>柿泊の利便性(交通利便性、他団体との調整など)を向上することも含めて検討すべきでは。</li> </ul>  | //  |

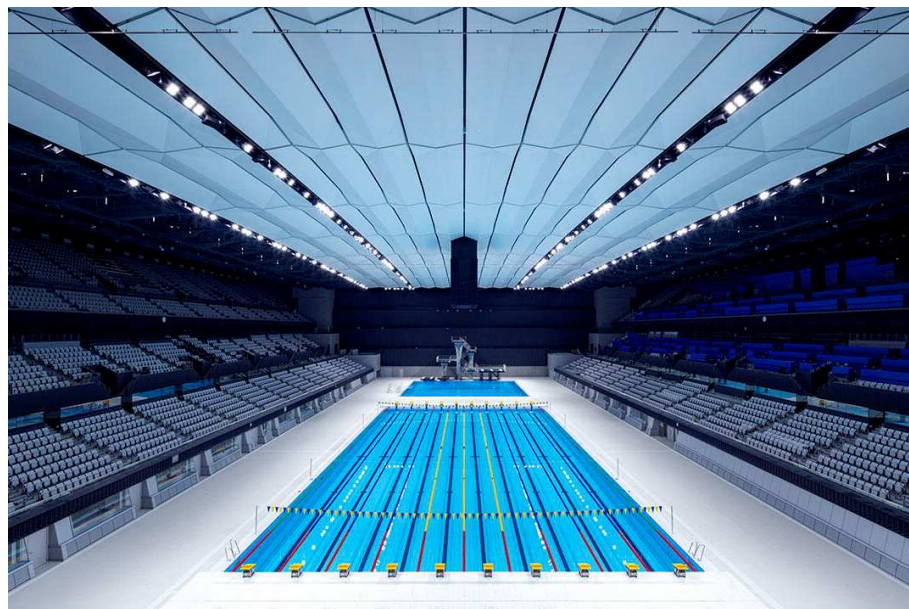


## 第1回再検討部会の意見と質疑回答

|                                  | 意見・質疑   | 回答・対応  |
|----------------------------------|---|--|
| <b>村木委員</b><br>(長崎国際観光コンベンション協会) | <ul style="list-style-type: none"> <li>都心部で陸上競技を行ううえで、400mトラックにこだわらなくても、例えば100m、200mの直線距離がある専用のもので作ることにはできないのか、それで十分ではないのかということも議論すべき。</li> <li>中部下水処理場跡地に400mトラックをつくるという考えについては、市の財政負担等を考慮した場合は現実的ではない。</li> </ul> | (対応)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul>             |
|                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>B、Dゾーンには、新たな機能(スケボーやスポーツライミングなど)を付加して考えてもいいのではないかと思う。</li> </ul>   | (対応)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>既存スポーツ施設の再配置検討を行った後に、新たな機能についても検討したい。</li> </ul>      |
| <b>塚本委員</b><br>(長崎県トラック協会)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>平和公園のスポーツ設備の再配置の議論がなされ、計画通り南北幹線道路の整備が進められることを要望する。</li> </ul>  | (対応)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul>             |
| <b>片山委員</b><br>(長崎大学)            | <ul style="list-style-type: none"> <li>都心まちづくり構想や都市計画との整合を図る必要があり、広域的な観点を含め検討すべきと考える。</li> </ul>  | (対応)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>再配置検討において留意すべき点・抽出・評価の観点に反映する。</li> </ul> ※ P10～11で説明 |

### ■大規模プール施設の事例

・50mプール等を整備する際には、長大な柱間となるため、50mの上部には施設等を配置することは難しい。



参考:東京アクアティクスセンター(東京都)



参考:SAGAアクア(佐賀県)



## 各種競技団体からの要望内容

| 年月               | 要望団体           | 要望内容   |
|------------------|----------------|--|
| R04.01           | 長崎市水泳連盟        | <p>(R04.01.24要望書)</p> <p>1 移転場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒・高齢者の利用ができるよう、現在の長崎市民総合プールに近く、バス停及び電停から近い場所を希望</li> <li>・県外からの参加者が大型バスを利用するため、市営松山町駐車場に隣接する環境を希望</li> </ul> <p>2 施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内主要大会の開催が可能な屋内メインプール(50m×10レーン、最大水深3m)</li> <li>・屋内サブプール(25m×8レーン、水深0～2m)</li> <li>・観客用スタンド(1,000席)、選手控え所兼プールアリーナスタンド(1,000席)</li> </ul>   |
| R04.02<br>R04.10 | 長崎市陸上競技協会      | <p>(R04.02.06要望書)</p> <p>1 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「400mトラックの確保」を要望</li> </ul> <p>(R04.10.07要望書)</p> <p>1 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「400mトラックの確保」は苦渋の決断ではあるが、断念せざるを得ない</li> <li>・目的を達成できるように、市としても努力を尽くすべき</li> </ul> <p>(目的)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 陸上競技は種目が多岐に渡り、現在の学校のグラウンドでは他のスポーツ競技と混在し、特に球技が混在すると全力疾走など安全に練習ができる環境ではなく、必然的に専用グラウンドが必要となる。</li> <li>(2) クラブ活動は放課後の短い時間帯には電車沿線の近くに施設が必要となる。かきどまり陸上競技場があるが有料であり、しかも時間制限があり、バスの便数も少なく、遅くなれば便もなくなる。</li> <li>(3) 更に一般勤労者や陸上競技愛好者も退社後利用できる場所が要る。</li> <li>(4) 電車の沿線や近くの一般の老若男女が早朝から夜遅くまでラジオ体操やウォーキングやジョギングに励まれる場所が要る。</li> </ol> |
| R04.09           | 長崎市ゲートボール協会    | <p>(口頭要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートボール2面分のコートを整備してほしい。(現在はソフトボール場を利用)</li> </ul>   |
| R04.10           | 長崎市レクリエーション協議会 | <p>(口頭要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な広場空間を確保してほしい。(現在は陸上競技場を利用)</li> </ul>   |
| R04.10           | 長崎市ペタンク連盟      | <p>(口頭要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール跡地(道路高架下)に、ペタンクができるようなコートを整備してほしい。(現在はソフトボール場を利用)</li> </ul>  |
| R04.11           | 長崎市老人クラブ連合会    | <p>(口頭要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートボールやペタンクができるコートを整備してほしい。(現在はソフトボール場を利用)</li> </ul>  |



# スポーツ施設の利用状況

## 1. 陸上競技場

### 1-1. 利用状況

一部の小学・中学・高校生等を中心とした陸上の練習や市民の散歩、ジョギング、休息、さらには、多様なレクリエーション活動など、多世代の多目的な利用に供している。

#### 令和4年度現地調査結果

| 調査日時                   | 公園広場<br>利用者数※1 | うち、400mトラック<br>利用者数 |
|------------------------|----------------|---------------------|
| R04.06.03(金)6:00~20:00 | 1,017人         | 171人                |
| R04.06.04(土)6:00~20:00 | 979人           | 179人                |
| R04.06.07(火)6:00~20:00 | 866人           | 125人                |
| R04.06.08(水)6:00~20:00 | 883人           | 87人                 |
| R04.06.09(木)6:00~20:00 | 866人           | 148人                |
| R04.06.12(日)6:00~20:00 | 1,106人         | 52人                 |
| R04.06.18(土)6:00~20:00 | 890人           | 129人                |
| R04.06.19(日)6:00~20:00 | 785人           | 59人                 |
| R04.06.27(月)6:00~20:00 | 699人           | 72人                 |

年間推計※2  
32万8千人

年間推計※2  
4万1千人  
(内数)

※1)600m外周路、芝生広場、400mトラックの利用者の合計

※2)年間推計利用者数の算出では、雨天時の利用者数は考慮していない

#### 令和5年度現地調査結果

| 調査日時                   | 400mトラック<br>利用者数 |
|------------------------|------------------|
| R05.09.05(火)7:00~19:00 | 129人             |
| R05.09.09(土)7:00~19:00 | 104人             |
| R05.09.10(日)7:00~19:00 | 82人              |

年間推計※2  
4万3千人



#### 400mトラック利用者数の内訳

|       | 400mトラック<br>利用者数 |
|-------|------------------|
| 中学生以下 | 11,000~13,000人   |
| 高校生以上 | 30,000人          |
| 計     | 41,000~43,000人   |

#### 主なイベント

| 主なイベント利用             |
|----------------------|
| 市民体育・レクリエーション祭       |
| レクリエーション・スポーツ教室      |
| 長崎市明るい選挙推進老人ゲートボール大会 |
| 長崎市老人クラブ連合会スポーツ大会    |
| 長崎市PTA連合会大運動会        |

年間利用者  
3万6千人  
※公共施設予約システム(R1)

### 1-2. 陸上競技場の利用に関する意見

(公園管理者からの聴き取り)

- 松山陸上競技場の400mトラックを利用しているが、中の広場で遊んでいる子供がトラック内に飛び出し、危ないときがある。400mトラックに入らないよう注意してほしい。

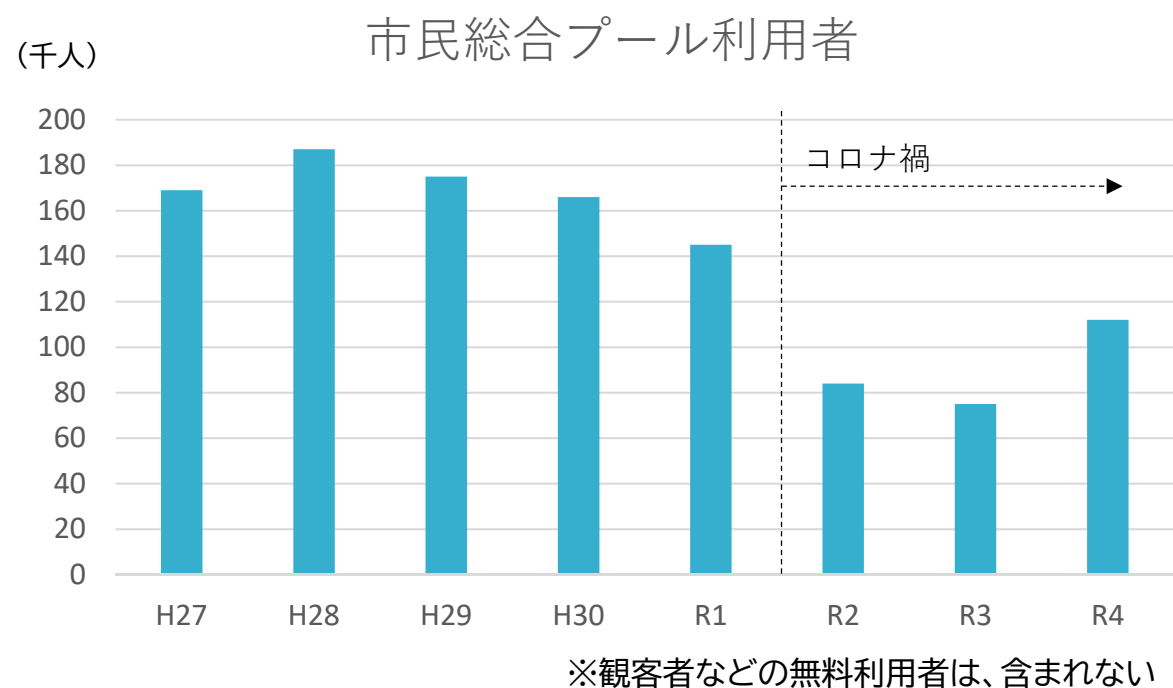


## 2. 市民総合プール

### 2-1. 利用状況

九州、県大会等の大規模大会が定期的に行われていることに加え、水泳競技の練習や、健康増進などのため、各世代に万遍なく利用されている。

#### 市民総合プールの年間利用者数



#### 市民総合プールの利用者の内訳

| 区分    | 年間利用者数   |
|-------|----------|
| 中学生以下 | 68,028人  |
| 高校生以上 | 100,223人 |
| 計     | 168,251人 |

※H27～R1平均

#### 主な大会等

| 主な大会等          |        |
|----------------|--------|
| 九州ジュニア         | 3,490人 |
| 長崎高校総体         | 1,490人 |
| 長崎県春季招待水泳公認記録会 | 2,170人 |

※R1の実績値  
※大会期間延べ人数  
※観客者などの無料利用者は、含まれない

### 2-2. プールの移転に関する意見

(指定管理者からの聴き取り)

- 新施設ができてから既存の市民総合プールの撤去を実施してほしい
- バス停や電停から利用できる今の場所が良かったため、市民の利便性を考えて陸上競技場等で移転をお願いしたい

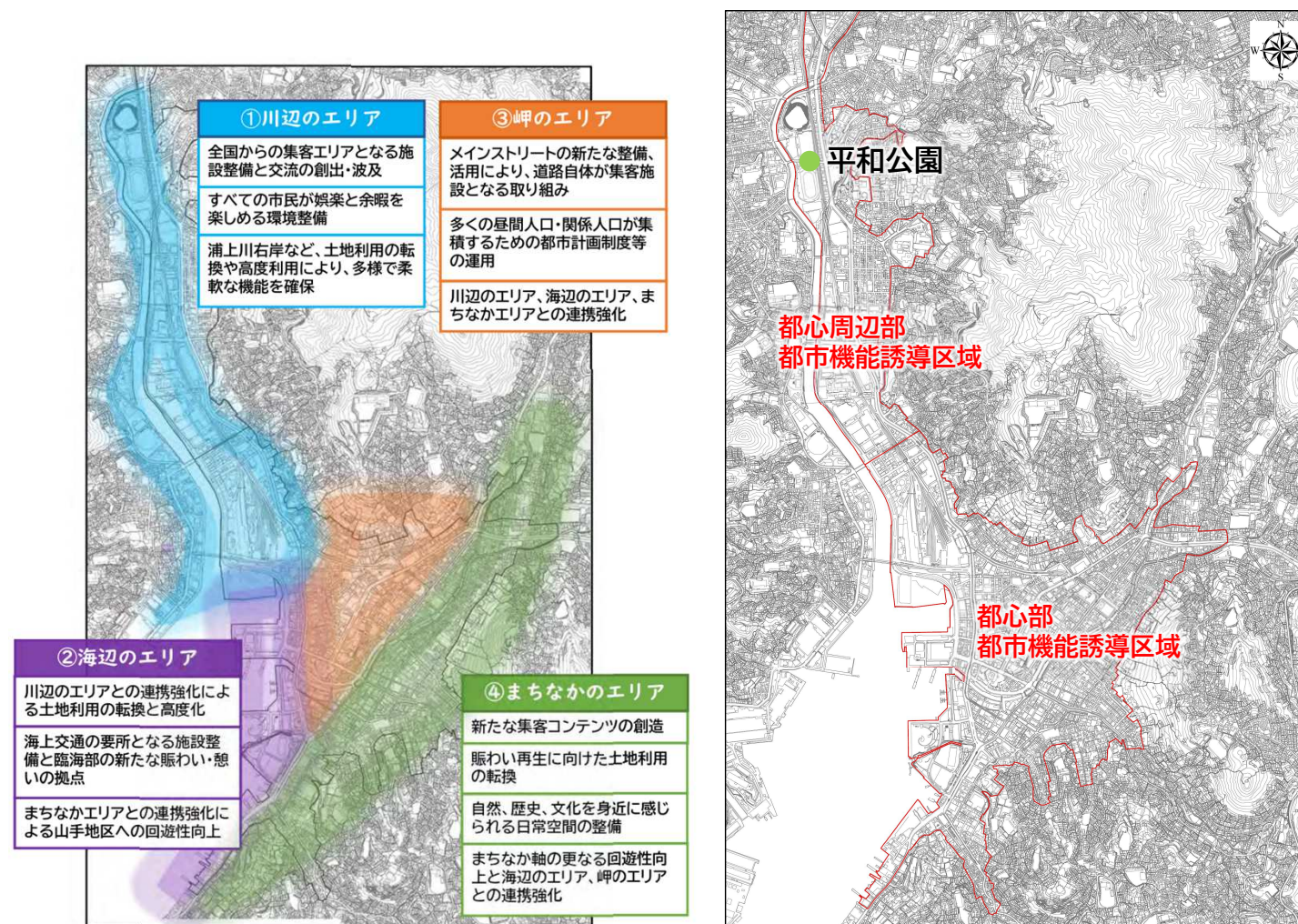
# まちづくりとの関連性の整理

## ①上位計画

| 名称             | スポーツ施設の目指す方針・方向性                                   | スポーツ施設の再配置での留意点等  |
|----------------|--|---|
| 長崎市<br>第五次総合計画 | <b>■個別施策E7-2</b><br>・ だれもが安全・安心で快適に利用できる公園をつくれます   | ▶ 誰もが快適に安心して公園を利用できるよう、バリアフリー化を推進<br>▶ 災害時の避難場所として有効に公園を活用  |
|                | <b>■個別施策G3-1</b><br>・ スポーツ・レクリエーションをする場と機会の充実を図ります | ▶ 市民が気軽にスポーツやレクリエーションに親しめるように、各競技団体、長崎市スポーツ協会と連携し、スポーツイベントを推進<br>▶ 多様化するスポーツニーズの把握に努め、必要かつ適切なスポーツ環境の整備を推進 |

## ②関連計画

| 名称                           | スポーツ施設の目指す方針・方向性  | スポーツ施設の再配置での留意点等  |
|------------------------------|---|---|
| 都心まちづくり構想<br>(策定中)           | <b>■川辺のエリア（右図）の整備の方針</b><br>・ 陸の玄関口として、長崎駅を中心とした一大集客エリア<br>・ スポーツレクリエーションなどの娯楽や余暇の充実<br>・ 土地利用転換による、多様で柔軟な機能の確保 | ▶ 全国からの集客エリアとなる施設整備と交流の創出・波及<br>▶ 全ての市民が娯楽と余暇を楽しめる環境整備                            |
| 長崎市都市計画マスタープラン<br>(H28.12改訂) | <b>■地域別構想（中央北部地区）の生活像の目標</b><br>・ 都心周辺部としての都市機能の集積と交流の促進<br>・ 豊かな自然環境と市街地の共存、学びの場の充実                            | ▶ 交流の推進、交流施設の確保<br>▶ 良好な景観誘導、緑地の保全と創出   |
| 長崎市立地適正化計画<br>(H30.4策定)      | <b>■誘導施設における施策</b><br>・ 都市機能誘導区域ごとに市全体を利用圏とし、多くの市民が利用する高次な都市機能増進施設や今後、政策的に誘導すべき施設に設定                            | ▶ 平和公園（ラグビー・サッカー場、庭球場等）、市民総合プールは、誘導施設（広域利用施設）として位置づけ<br>⇒ 都市機能誘導区域（右図参照）への配置が望ましい |
| 長崎市景観計画<br>(H30.11変更)        | <b>■景観形成重点地区（平和公園地区運動公園ゾーン）の方針</b><br>・ 市民スポーツやレクリエーション、緑豊かな憩いの空間を創出  | ▶ 陸上競技場は、稲佐山眺望ゾーンとして、高さ制限がある（約20mまで）  |
| 長崎市公共施設の適正配置基準<br>(R5.4策定)   | <b>■スポーツ施設の適正配置基準</b><br>・ 県立や民間のスポーツ施設との利用しながら、施設の廃止、集約を検討するとともに、維持していくことが必要な施設は、可能な限り、施設の機能の質の向上を図る           | ▶ 市民総合プールは、大規模大会利用施設として位置づけ<br>▶ 陸上競技場は、競技練習等利用施設として位置づけ                          |



図：都心まちづくり構想エリア図

図：都市機能誘導区域図



### ③既存計画

#### ■平和公園陸上競技場の再整備計画についての報告書（平和公園陸上競技場利用懇話会 平成10年9月）

##### （1）陸上競技場再整備の考え方

- ・ 柿泊の総合運動公園内に本格陸上競技場が完成し、当陸上競技場の老朽化も進んでいることから、**平和公園再整備基本計画における再整備方針にもとづき、当陸上競技場およびテニス場、ソフトボール場、弓道場を含む陸上競技場地区は、「緑あふれた多様なレクリエーション空間」として再整備**を行うこととする。
- ・ そのうち、**当陸上競技場部分は、「多目的広場」として**、また、テニス場、ソフトボール場、弓道場の部分は、「緑の森」として再整備を行う。
- ・ ただし、当陸上競技場部分については、柿泊の陸上競技場が供用開始された後も、依然として競技施設としての需要が多いことや、平成15年にインターハイ開催等が控えていることから、このような競技目的の需要を受け入れつつ段階的に再整備を進めることとする。
- ・ また、テニス場、ソフトボール場、弓道場の部分は、柿泊の総合運動公園の二期事業の進捗状況等を見て再整備の着手時期等を検討することとする。

##### （2）具体的な再整備計画について

| 項目                   | 再整備計画   |
|----------------------|---|
| 陸上競技場部分              | <ul style="list-style-type: none"><li>・ スタンド全部の撤去を行い、将来はトラック及びフィールド部分も含めて芝生の多目的広場として整備を行う。</li><li>・ 多目的広場内の外側に、極力、既存樹を活かした植樹を行い、緑陰の確保を行う。</li></ul>                                  |
| (短期的整備の内容)<br>フィールド部 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 平成15年のインターハイまでは現状のまま維持する。</li><li>・ インターハイ終了後は、芝生の多目的広場として整備を行う。</li><li>・ なお、投てき場は、インターハイまで存続させ、その使用については、使用者による安全管理、使用後の整備の徹底を図る。</li></ul> |
| (短期的整備の内容)<br>トラック部  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 当分の間は現状のまま維持し、再整備の着手時期等については、今後の施設の利用状況等の推移を見ながら検討を行う。</li></ul>  |

##### （3）平和公園陸上競技場利用懇話会のまとめ

- ・ 陸上競技場地区の再整備について、**平和公園再整備基本計画の再整備方針に沿って整備を進めることにほぼ異論はない**ということになった。
- ・ 陸上競技場の再整備については、一部の委員から、将来もトラックは残すべきという意見が出された。
- ・ 当懇話会としては、**将来的なトラックの取扱いについては、今後の陸上競技地区全体の再整備を行っていくなかで検討すべきものであるとし、将来に判断を委ね、短期的な陸上競技場の再整備計画については、長崎市の方針を了承した。**

##### （4）主要メンバーの概要

自治会長、PTA連合会、学識経験者、地元活動団体、関連する分野協会関係者などの合計20名